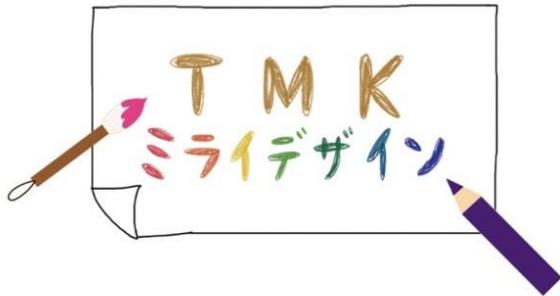


21

TMKミライデザインPJ (玉城町下城田明るい未来推進PJ)



活動名：TMKミライデザインプロジェクト
(玉城町下城田明るい未来推進PJ)

メンバー数：2名

活動場所：玉城町

実施主体：玉城町総合戦略課

担当教員：池山 敦 (教育開発センター)

活動年度：H30

今年度から新たに始まったプロジェクト「TMKミライデザインPJ(玉城町下外城田明るい未来推進PJ)」。

新たなプロジェクト始動ということで手書き風のオリジナルロゴマークを制作した。人口減少、少子高齢化が進んでいる下外城田地区において、地域の問題を地域住民に「見える化」することによって、定住を促進させることや、Uターンを促進させるのを目的としたプロジェクトである。また地域の「自己決定」を支援するというのもこのプロジェクトは年頭においている。

これまでの活動として、過去における実績人口の動態から将来人口を推計するコーホート変化率の勉強会では、実際にエクセルを用いて玉城町の将来人口を推計した。8月22日、23日には岩出地区、宮古地区において「合同会社人・まち・住まい研究所」の浅見雅之さんにご指導いただきながら地形模型作成のワークショップを行った。このワークショップでは、地域の子どもたちに参加していただき行われた。

まずは立体模型を完成させるということから始まり、その後、自分の住んでいる家の場所やそれぞれの思い出の場所について皆が話し合いながら、旗を立てていくというものだ。思い出は重なっていくもので、この模型は「完成しない模型」とも言うことができる。旗が密集した場所はその地域にとって何か意味のある場所であるということができ、将来的に住民の声の入った重要な郷土資料となりうるのである。実際に地域に住んでいる人の基調な声を聞けるのは地域でのワークショップならではの良さだと実感できた。地域住民の人々にとっては、自分の住んでいる地域を見つめなおすきっかけにもなり、新たな地域の魅力を再発見し、今まで以上に地域に愛着がわく機会となっただろう。このプロジェクトは鳥羽商船高等専門学校とも連携しており、アプリ開発が行われている。秋にはそのアプリを用いたワークショップが行われる予定になっている。



(立体模型を作製している様子)



(自分の住んでいる家の場所を探している様子)



(思い出の場所に旗を立てた)